



学校マスコット：みなみん

豊郷南小学校だより

こだま

No. 20

平成23年 3月14日発行

文責：校長 深井 賢司

東日本大震災に伴う本校の現況と対応

3月11日(金)午後2時46分に発生した、東北三陸沖を震源地とする巨大地震(震度7:M8.8)「東日本大震災」は甚大な被害を各地に及ぼしており、どの程度まで拡大するのか予想も付かない状態です。亡くなられた方々には心から哀悼の意を表します。また、行方不明の方々には一刻も早く元気な姿で見つかるように、そして、被災された所は一刻も早く復旧のめどが立つのを祈るばかりです。

さて、この地震に係わる本校の現況をお知らせいたします。

◇ 子どもたち

3月11日は、短縮日課5時間授業日で、午後2時に集団下校を行いました。従いまして、子どもたちのほとんどは帰宅後に自宅で大きな地震を経験したことと思います。今日現在、今回の地震で負傷したという報告は受けておりません。

◇ 学校の施設・設備について

11日、勤務終了間際に全職員で校舎内外の点検を行いました。被害が認められたところは、下記の通りです。



4F…第1・第2音楽室、天井の吹き付け塗装面の一部剥落
廊下の壁に一部亀裂

3F…図工室及び図工準備室、天井の吹き付け塗装面の一部剥落と壁に亀裂
廊下の壁に一部亀裂 水飲み場のタイルが一部欠損

12日、臨時校長会が11時より開かれ、市の職員による施設点検が済み、安全が確認されるまでは、学校施設の解放を止めるように指導を受けましたので、12日・13日の校内への立ち入りをご遠慮していただいた次第です。

そして、13日、市の建築課から3名の方が、学校の施設点検に来てくれました。校舎内外や体育館を点検していただきましたが、学校施設に異常はないし、被害が認められた場所もすぐ学校生活に影響はないので、少しずつ修理を加えていけば大丈夫と報告を受けました。お話によりますと、何より耐震補強工事が済み、この補強が地震に対して大きな力を発揮しているということです。

◇ 通学路の安全確認

12日、職員を招集し、児童の通学路の安全点検を実施し、安全を確認しました。

◇ 学校給食について

12日、本校の水谷学校栄養士と民間受託業者メフォスの武藤調理責任者で給食室の施設設備点検を行いました。外壁・窓ガラス・天井・給水・電気・ガス・諸設備などどれも異常がないことが確認できました。ただ、地震発生から、12日の午後1時15分頃までの停電で冷凍・冷蔵庫は本来の冷却が出来ませんでしたので、入っていた食材はすべて破棄した上、給食を再開することにしました。

このような状況を総合して、今日からの通常授業再開を決めた次第です。そして、今朝は、各学年とも学年集会を開いて「今回の地震についての正確な理解や被害者たちの心情や自分たちに出来る応援、そして、余震は引き続きありそうなので避難の仕方など」をそれぞれの発達段階の応じて指導しました。

平成22年度 大変お世話になりました。

平成22年度も、3月17日の卒業式、24日の修了式を残すだけとなりました。この、一年間、保護者の皆様や地域の皆様には本校学校教育活動にご理解をいただき何かと温かなご支援ご協力をいただき、充実した学校教育活動を実施することが出来ました。心から感謝申し上げます。